

令和3年第4回青森市議会定例会提出

請 願 文 書 表

請願一覧表

受理 番号	受 理 年月日	件 名	請 願 者 の 住 所 ・ 氏 名	紹 介 議 員	付 託 委 員 会
18	R3.11.29	学校給食に関する請願	青森市橋本一丁目2番25号 学校給食の無料化をめざす 青森市民の会 和 田 力	赤平 勇人	文教経済 (常)
19	R3.11.30	青森市福祉増進センター 「しあわせプラザ」へ W i - F i 設備の設置を 求める請願	青森市大字筒井字八ツ橋57-14 青森市しょうがい児・者問題 連絡協議会 会長 山 内 修 外3名	工藤 健	民生環境 (常)
20	R3.11.30	青森市男女共同参画プラザ 「カダール」へW i - F i 設備の設置を求める請願	青森市大字筒井字八ツ橋57-14 青森市しょうがい児・者問題 連絡協議会 会長 山 内 修 外3名	工藤 健	文教経済 (常)
21	R3.11.30	青森市文化会館「リンク ステーションホール青森」 へW i - F i 設備の設置を 求める請願	青森市大字筒井字八ツ橋57-14 青森市しょうがい児・者問題 連絡協議会 会長 山 内 修 外3名	工藤 健	文教経済 (常)
22	R3.11.30	青森市民ホール「リンク モア平安閣市民ホール」 へW i - F i 設備の設置を 求める請願	青森市大字筒井字八ツ橋57-14 青森市しょうがい児・者問題 連絡協議会 会長 山 内 修 外3名	工藤 健	文教経済 (常)

学校給食に関する請願

令和 3 年 11 月 29 日

青森市議会議長 長谷川 章 悦 様

青森市橋本一丁目 2 番 25 号
学校給食の無料化をめざす青森市民の会
和 田 力

紹介議員 赤 平 勇 人

(請願の趣旨)

新型コロナウイルス感染症による経済の悪化は、子どもを育てる世帯に貧困と格差を広げ、経済的に困難な家庭が増加している。

日本の将来にとって、子どもを産み育てる環境を整備し、人口減少対策を講じて義務教育の期間に教育に係る負担を軽減していかなければならないことは喫緊の課題であり、そのために、青森市は子ども医療費無償化等の子育て世帯の支援拡充を行ってきた。残る課題の一つに、義務教育期間の学校における学校給食無料化がある。

学校給食法では、学校給食の実施に必要な施設・設備経費と運営経費などは設置者が負担し、それ以外の経費を学校給食費として保護者が負担することと定められており、青森市は材料費を保護者負担としている。

しかし、文部科学省は、自治体の予算による補助で「保護者負担を軽減または負担なしとすることが可能である」との見解を示している。既に青森県内でも 8 自治体が学校給食費の完全無料化、14 自治体が一部無料化を実現している。東青地域内でも今別町が無料化を実現し、外ヶ浜町・平内町・蓬田村でも一部補助を実施している。青森市と同じ中核市の兵庫県明石市でも、昨年 4 月から中学校の給食無料化が実施されている。

義務教育の機会均等の立場からも、居住する地域によって教育費負担に著しい格差を生じさせることなく、全ての小・中学校で完全給食無料化を実施することが、コロナ禍だからこそ求められているのではないか。

子どもたちの健全な食生活の確立のために食育が重要な役割を果たすことを踏まえ、子どもたち自身が食べる喜びと生きる力を身につけ、子どもたちの健やかな発展を保障するためにも、義務教育における学校給食費の無料化が強く求められている。

よって、「小・中学校の全児童・生徒を対象にした給食費の無料化」を実施されることを心から願い、請願する。

(請願事項)

小・中学校の全児童・生徒の給食費を無料にすること。

青森市福祉増進センター「しあわせプラザ」へWi-Fi設備の設置を求める請願

令和3年11月30日

青森市議会議長 長谷川 章 悦 様

青森市大字筒井字八ツ橋 57-14
青森市しょうがい児・者問題連絡協議会
会 長 山 内 修 外 3 名

紹介議員 工 藤 健

(請願の趣旨)

コロナ禍の長期化により、青森市内においても、市民が直接、密に交わるような各種のイベントや会合等、市民活動が中止、延期、縮小されてきた。こうした状態は、市民活動の停滞を招きかねず、ひいては、市政の発展にも影響しかねない。

このような状況下でも、青森市では様々な団体による市民活動が行われ、特にコロナ禍とICT技術の進展に伴い、ウェブ会議システムを活用するなどの取組が増えている。市民が密にならずに、市民のみならず、県内外、国外の人たちとも対話交流できる場と環境をつくるのが、市民活動を活性化し、市政の発展の有効な手だてとなり得るものと思う。

折しも、青森市は平成27年7月、国土交通省より「国際会議観光都市」に認定され、また直近では、令和3年7月27日、青森市内の三内丸山遺跡・小牧野遺跡を含む北海道・北東北の17遺跡がユネスコより「世界文化遺産」に登録されたこと、さらには2026年「あおもり国民スポーツ大会」の開催が予定されていること等を踏まえると、青森市発展のために、今、青森市に緊急に求められている重要施策の一つは、「情報発信力の基盤強化」である。青森から国内外への情報発信力強化は、多くの市民が共有できるものであり、必要不可欠な取組ではないかと思う。

そこで、早期に実現を図っていただきたい施策の一つが、多くの市民が集まり活動する公共施設「青森市福祉増進センター『しあわせプラザ』」へのWi-Fi設備の設置である。

このことは、アフターコロナ社会を見据えた取組としてもぜひ必要であり、また、必ずや、市民力の強化と市政の発展に寄与するものと考え、以下のとおり速やかな設置を求め、請願する。

(請願事項)

青森市が所管する青森市福祉増進センター「しあわせプラザ」へWi-Fi設備を設置すること。

なお、青森市において可能な方法で設置を進めること。

青森市男女共同参画プラザ「カダール」へWi-Fi設備の設置を求める請願

令和3年11月30日

青森市議会議長 長谷川 章 悦 様

青森市大字筒井字八ツ橋 57-14
青森市しょうがい児・者問題連絡協議会
会 長 山 内 修 外 3 名

紹介議員 工 藤 健

(請願の趣旨)

コロナ禍の長期化により、青森市内においても、市民が直接、密に交わるような各種のイベントや会合等、市民活動が中止、延期、縮小されてきた。こうした状態は、市民活動の停滞を招きかねず、ひいては、市政の発展にも影響しかねない。

このような状況下でも、青森市では様々な団体による市民活動が行われ、特にコロナ禍とICT技術の進展に伴い、ウェブ会議システムを活用するなどの取組が増えている。市民が密にならずに、市民のみならず、県内外、国外の人たちとも対話交流できる場と環境をつくるのが、市民活動を活性化し、市政の発展の有効な手だてとなり得るものと思う。

折しも、青森市は平成27年7月、国土交通省より「国際会議観光都市」に認定され、また直近では、令和3年7月27日、青森市内の三内丸山遺跡・小牧野遺跡を含む北海道・北東北の17遺跡がユネスコより「世界文化遺産」に登録されたこと、さらには2026年「あおもり国民スポーツ大会」の開催が予定されていること等を踏まえると、青森市発展のために、今、青森市に緊急に求められている重要施策の一つは、「情報発信力の基盤強化」である。青森から国内外への情報発信力強化は、多くの市民が共有できるものであり、必要不可欠な取組ではないかと思う。

そこで、早期に実現を図っていただきたい施策の一つが、多くの市民が集まり活動する公共施設「青森市男女共同参画プラザ『カダール』」へのWi-Fi設備の設置である。

このことは、アフターコロナ社会を見据えた取組としてもぜひ必要であり、また、必ずや、市民力の強化と市政の発展に寄与するものと考え、以下のとおり速やかな設置を求め、請願する。

(請願事項)

青森市が所管する青森市男女共同参画プラザ「カダール」へWi-Fi設備を設置すること。

なお、青森市において可能な方法で設置を進めること。

青森市文化会館「リンクステーションホール青森」へWi-Fi設備の設置を求める請願

令和3年11月30日

青森市議会議長 長谷川 章 悦 様

青森市大字筒井字八ツ橋 57-14
青森市しょうがい児・者問題連絡協議会
会 長 山 内 修 外3名

紹介議員 工 藤 健

(請願の趣旨)

コロナ禍の長期化により、青森市内においても、市民が直接、密に交わるような各種のイベントや会合等、市民活動が中止、延期、縮小されてきた。こうした状態は、市民活動の停滞を招きかねず、ひいては、市政の発展にも影響しかねない。

このような状況下でも、青森市では様々な団体による市民活動が行われ、特にコロナ禍とICT技術の進展に伴い、ウェブ会議システムを活用するなどの取組が増えている。市民が密にならずに、市民のみならず、県内外、国外の人たちとも対話交流できる場と環境をつくるのが、市民活動を活性化し、市政の発展の有効な手だてとなり得るものと思う。

折しも、青森市は平成27年7月、国土交通省より「国際会議観光都市」に認定され、また直近では、令和3年7月27日、青森市内の三内丸山遺跡・小牧野遺跡を含む北海道・北東北の17遺跡がユネスコより「世界文化遺産」に登録されたこと、さらには2026年「あおもり国民スポーツ大会」の開催が予定されていること等を踏まえると、青森市発展のために、今、青森市に緊急に求められている重要施策の一つは、「情報発信力の基盤強化」である。青森から国内外への情報発信力強化は、多くの市民が共有できるものであり、必要不可欠な取組ではないかと思う。

そこで、早期に実現を図っていただきたい施策の一つが、多くの市民が集まり活動する公共施設「青森市文化会館『リンクステーションホール青森』」へのWi-Fi設備の設置である。

このことは、アフターコロナ社会を見据えた取組としてもぜひ必要であり、また、必ずや、市民力の強化と市政の発展に寄与するものと考え、以下のとおり速やかな設置を求め、請願する。

(請願事項)

青森市が所管する青森市文化会館「リンクステーションホール青森」へWi-Fi設備を設置すること。

なお、青森市において可能な方法で設置を進めること。

青森市民ホール「リンクモア平安閣市民ホール」へWi-Fi設備の設置を求める請願

令和3年11月30日

青森市議会議長 長谷川 章 悦 様

青森市大字筒井字八ツ橋 57-14
青森市しょうがい児・者問題連絡協議会
会 長 山 内 修 外 3 名

紹介議員 工 藤 健

(請願の趣旨)

コロナ禍の長期化により、青森市内においても、市民が直接、密に交わるような各種のイベントや会合等、市民活動が中止、延期、縮小されてきた。こうした状態は、市民活動の停滞を招きかねず、ひいては、市政の発展にも影響しかねない。

このような状況下でも、青森市では様々な団体による市民活動が行われ、特にコロナ禍とICT技術の進展に伴い、ウェブ会議システムを活用するなどの取組が増えている。市民が密にならずに、市民のみならず、県内外、国外の人たちとも対話交流できる場と環境をつくるのが、市民活動を活性化し、市政の発展の有効な手だてとなり得るものと思う。

折しも、青森市は平成 27 年 7 月、国土交通省より「国際会議観光都市」に認定され、また直近では、令和 3 年 7 月 27 日、青森市内の三内丸山遺跡・小牧野遺跡を含む北海道・北東北の 17 遺跡がユネスコより「世界文化遺産」に登録されたこと、さらには 2026 年「あおもり国民スポーツ大会」の開催が予定されていること等を踏まえると、青森市発展のために、今、青森市に緊急に求められている重要施策の一つは、「情報発信力の基盤強化」である。青森から国内外への情報発信力強化は、多くの市民が共有できるものであり、必要不可欠な取組ではないかと思う。

そこで、早期に実現を図っていただきたい施策の一つが、多くの市民が集まり活動する公共施設「青森市民ホール『リンクモア平安閣市民ホール』」へのWi-Fi設備の設置である。

このことは、アフターコロナ社会を見据えた取組としてもぜひ必要であり、また、必ずや、市民力の強化と市政の発展に寄与するものと考え、以下のとおり速やかな設置を求め、請願する。

(請願事項)

青森市が所管する青森市民ホール「リンクモア平安閣市民ホール」へWi-Fi設備を設置すること。

なお、青森市において可能な方法で設置を進めること。